

アジャイルメディア・ネットワークの子会社 株式会社コンフィ、M&Aアドバイザリー事業開始 ～地方創生への寄与・貢献を目指す～

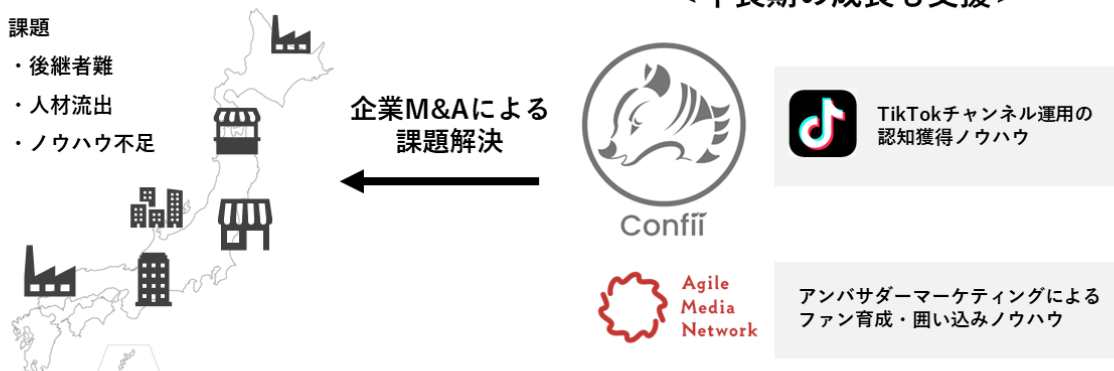
アジャイルメディア・ネットワーク株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：宮地 広志、東証グロス上場：証券コード6573、以下「AMN」）は2023年8月29日から、TikTokチャンネル運用を行う子会社の株式会社コンフィ（本社：東京都港区、代表取締役：宮地 広志、以下「コンフィ」）にて、M&Aアドバイザリー事業を開始いたします。



■ 特徴

AMNは、ファンの育成や活性化を目的とした、中長期のマーケティングコミュニケーション支援をさまざまな企業に提供しています。これまで支援してきたファンコミュニティの実績は、200ブランド以上・累計240万人にも及びます。子会社であるコンフィは、Z世代のクリエイターを中心にTikTok独自のアルゴリズムを分析し、トレンドを把握。動画コンテンツの制作からTikTokチャンネル運用を行い、認知獲得・拡散から新規顧客の獲得までを得意領域としています。今後、AMNとコンフィは、企業の抱える悩みを解決するパートナーとして、これまで培ってきた両社のノウハウに会社売買による課題解決に加え、中長期的に支援を行ってまいります。

< 中長期の成長も支援 >



■ M&Aアドバイザー事業開始の背景

AMNはマーケティング事業を主として展開しており、地方企業のデジタルマーケティングの支援も多く行っています。地方には「人材不足」や「後継者難」などの課題を抱える企業が多く存在します。継承されるべき技術やノウハウが埋もれてしまい、地方としての活力や魅力が失われていくことは、「世界中の好きを加速する」を理念に掲げる当社としても危惧しておりました。

この度、その課題解決のためのM&Aアドバイザー事業を子会社のコンフィにて開始するにあたり、会社の売買だけでなく、コンフィの持つTikTokチャンネルの運用におけるノウハウと、AMNのアンバサダーマーケティングのノウハウを活かすことで、商品・サービスの認知獲得・拡散から、新たなファンの育成と既存顧客の活性化を行い、企業の目先の課題解決だけでなく、中長期の成長も支援していくことで、地方創生に寄与・貢献することを目指したいと考えております。

■ 株式会社コンフィについて

株式会社コンフィは、Z世代クリエイターの企画力を武器に、ブランドやサービスの特長を捉えターゲットに刺さるシナリオをプランニングし、企業の魅力を最大限に引き出すTikTokチャンネル運用で、認知獲得・拡散の支援を行っております。

▼M&Aアドバイザー事業に関するお問い合わせ先：

confii_ma@agilemedia.jp

担当：宮地

会社名：株式会社コンフィ

住所：東京都港区虎ノ門4-1-40 江戸見坂森ビル4F

URL：<https://confiinc.com/>



■ アジャイルメディア・ネットワーク株式会社について

AMNは『個の力を最大化し、“小さな経済”を成長させる』をミッションに、ブランドの熱心なファンを「アンバサダー」と定義し、ファン育成・活性化を通じて製品/サービスのマーケティング活動を推進する、アンバサダーマーケティング事業を展開しています。

会社名：アジャイルメディアネットワーク株式会社

住所：東京都港区虎ノ門4-1-40 江戸見坂森ビル4F

URL：<https://agilemedia.jp/>

